

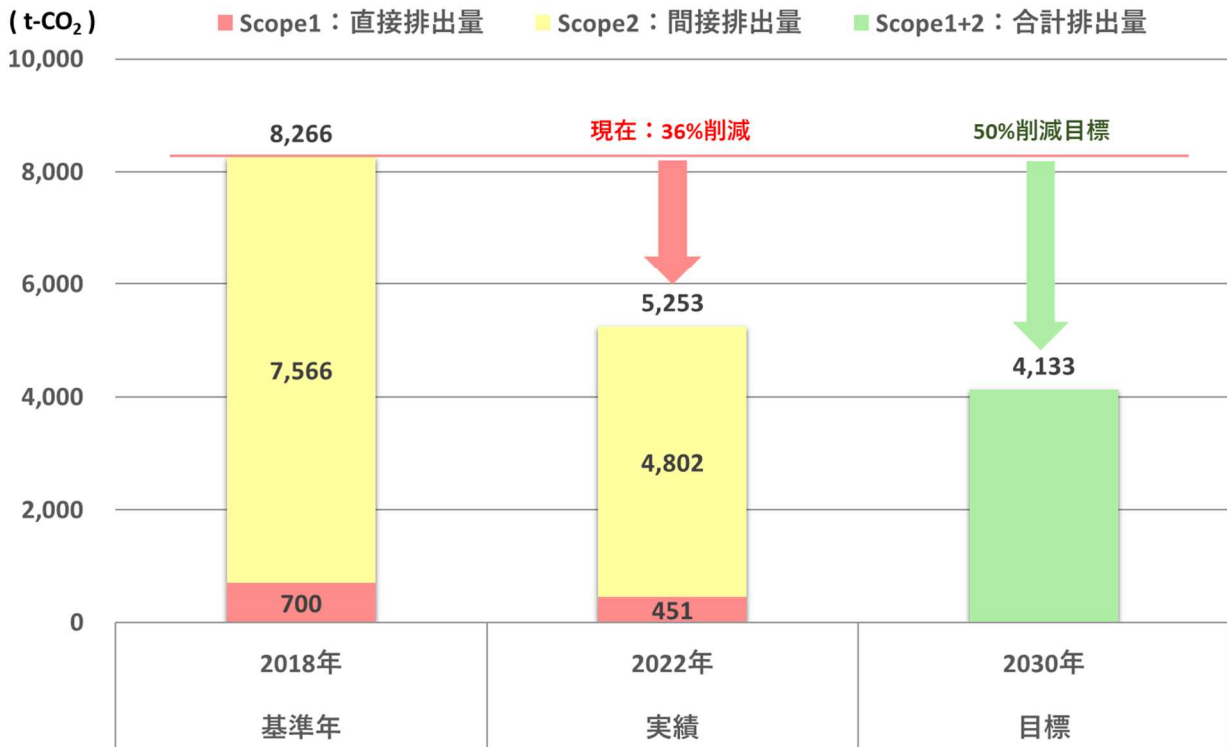
温室効果ガス排出量削減への取組状況

大平洋ランダム株式会社（社長：薄田 新一郎、本社：富山）は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、『みんなの行動でこの地球をさわやかに』のスローガンの下、「カーボンニュートラル」達成に向けて、工場使用電力の再生可能エネルギーへの転換の他、省エネ設備の導入等の省エネ活動の推進により、温室効果ガス排出量の削減を行うと共に、全社一丸となって今後も地球環境保全活動に取り組んで参ります。

温室効果ガス削減目標

排出区分	区分の定義	2030年目標
Scope1	事業者自らによる温室効果ガスの直接排出 (燃料の燃焼、工業プロセス)	温室効果ガス排出量 (Scope1+2) を2018年比で50%削減します
Scope2	他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出	
Scope3	事業者の活動に関連する他社の排出	排出量を算定し削減に努めます

温室効果ガス排出量(CO₂換算)



目標達成へ向けてのロードマップ

2018年
基準年

2030年
温室効果ガス
50%削減

2050年
カーボンニュートラル
を目指して

2022年2月
太陽光発電導入(100kW)



~2023年4Q
メガソーラー導入

~2030年
富山本社工場事務所 ZEB 化

2022年10月
再エネ電力購入開始
(水力発電由来)

2023年3月
中小企業版 SBT 認定取得



~2040年
電源構成の見直し

2023年2月
省エネ月間
中部経済産業局長賞受賞



~2024年4Q
温室効果ガス排出量
Scope3 算定完了

⇒ ~2030年
ブラッシュアップ
／精度向上

継続的活動

生産効率の改善 / 省エネ型設備への更新 / 再エネ電力比率の増加



本件に関するお問い合わせ先

大太平洋ランダム株式会社 工務部 江野

(担当: 吉本 e-mail: eng-dept@rundum.co.jp TEL: 076-438-1215)

個人情報については、当社個人情報保護方針に従ってお取り扱いをさせていただきます。